

自作CPUを語る会

2023/06/11

@kanade_k_1228

自作CPUを語る会：スライドはここにあります

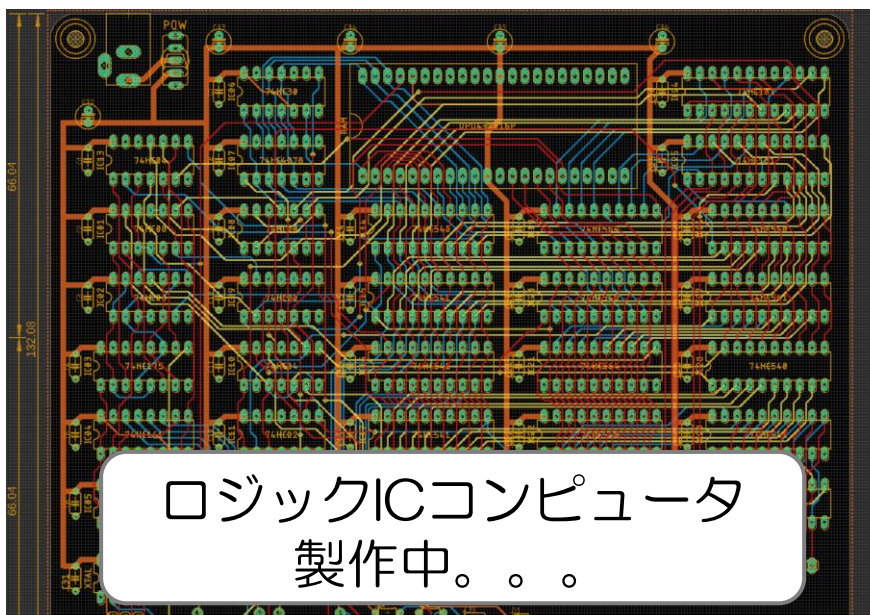


<https://making-cpu.github.io/archive/>

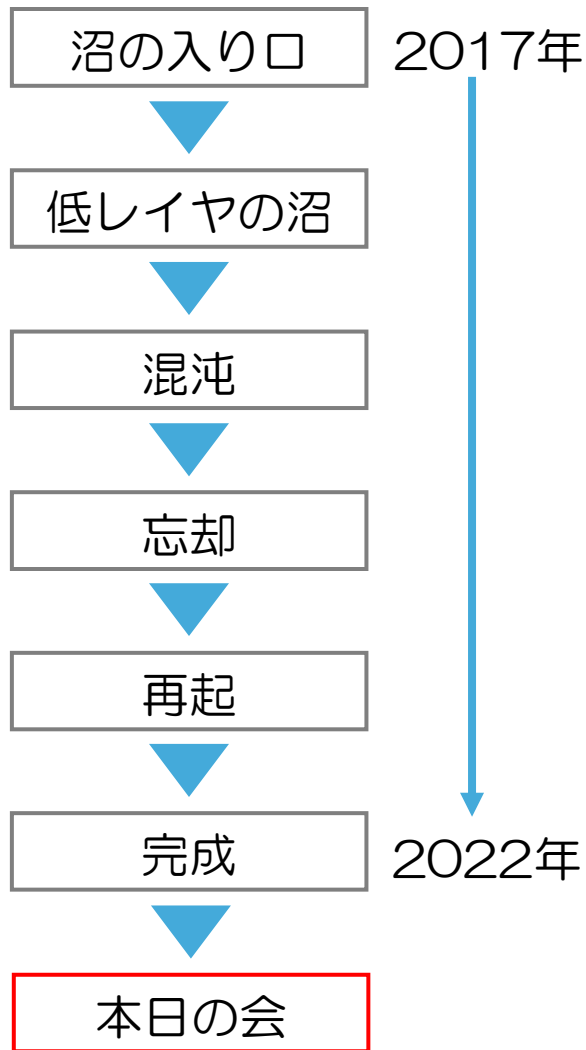
アンケート：CPUを

作ったことがある	作っている	作ったことがない

自己紹介



リレーコンピュータの開発史



カナダ
@kanade_k_1228

第1話 低レイヤによこそ！！
第2話 初めてのCPUっ！
第3話 ドキドキ！7400っ！？
第4話 ワクワク！7474っ！？
第5話 ハザード
第6話 憤怒
第7話 怠惰
第8話 絶望
第9話 破壊
第10話 忘却
第11話 再起
最終話 FPGA

午後9:06 · 2023年2月16日 · 2,413 件の表示

なぜ人はCPUを作りたくなるのか？

コンピュータという謎

沼の入り口

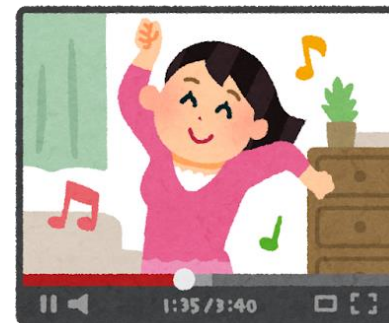
低レイヤの沼

混沌

忘却

再起

完成



電気を使って魔法を見せる
謎の物体「コンピュータ」

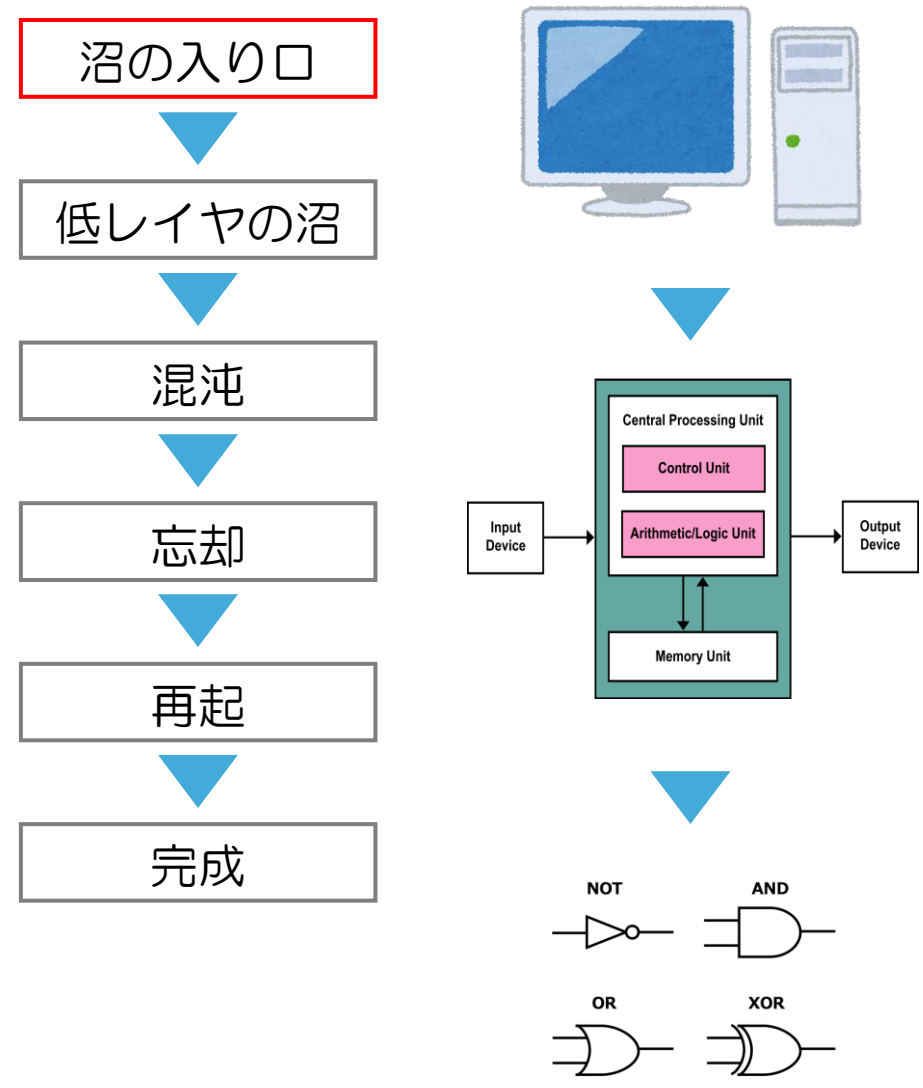


コンピュータってどうやって
動いてるの？

回路図レベルで理解したい

具体的に電気がどう流れてるか
物理的な部分まで知りたい

抽象化を剥がしていく



コンピュータは、
いろいろな装置から
できている

それぞれの装置は、
論理回路で
できている

論理回路は、



トランジスタという謎

沼の入り口

低レイヤの沼

混沌

忘却

再起

完成

トランジスタでできている



大学生でも難しい...

定性的な説明はわかってても、
定量的に理解するのは難しい

トランジスタという
ブラックボックスが残る



「当時の自分」に向けて
トランジスタを解説する
動画を作ったりします

[https://www.nicovideo.jp/user/
73765122/series/329143](https://www.nicovideo.jp/user/73765122/series/329143)

リレーコンピュータ

沼の入り口

リレー

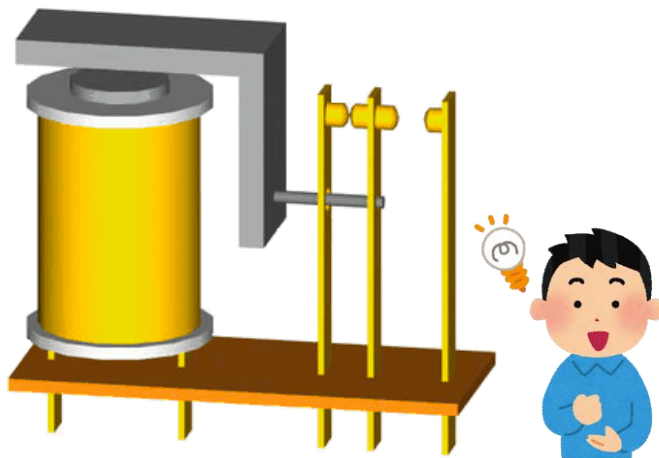
低レイヤの沼

混沌

忘却

再起

完成



小学生でもわかる！



Harry Porter's Relay Computer

Last updated: 17 November 2009 (circuit diagrams added)

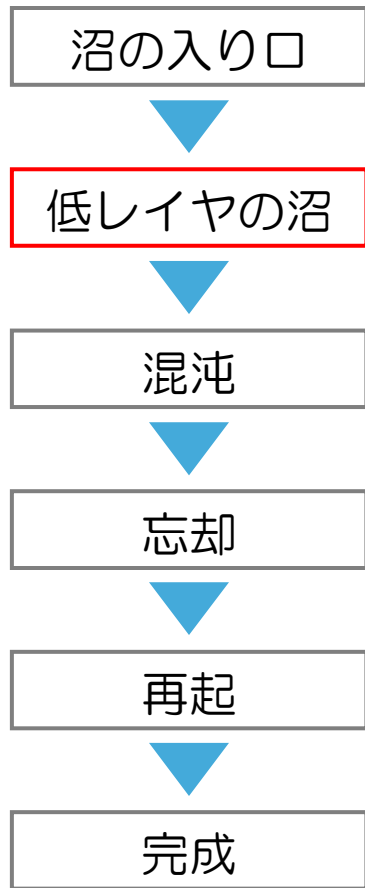


<https://web.cecs.pdx.edu/~harry/Relay/>

リレーでも、コンピュータが作れるじゃん！

リレーを使えば
全くブラックボックスがない
コンピュータが作れる！！！！

リレーコンピュータを設計するために



コンピュータを設計しよう！

→ どんなプログラムを走らせる？

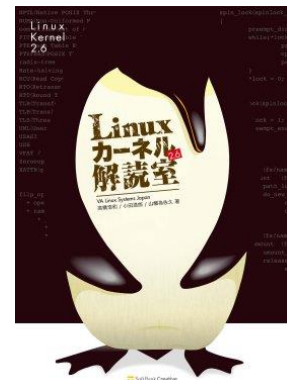
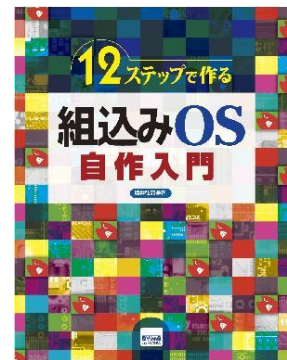
→ OS走らせてみたい

プログラムを走らせるには

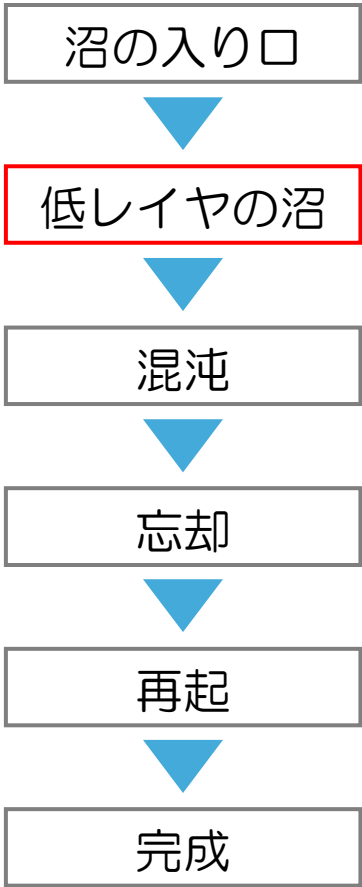
→ アセンブラは欲しいよね

→ Cコンパイラもあったらいいよね

- 低レイヤの知識が広がっていく
- 妄想がふくらむ
- やってみたいことが増えていく

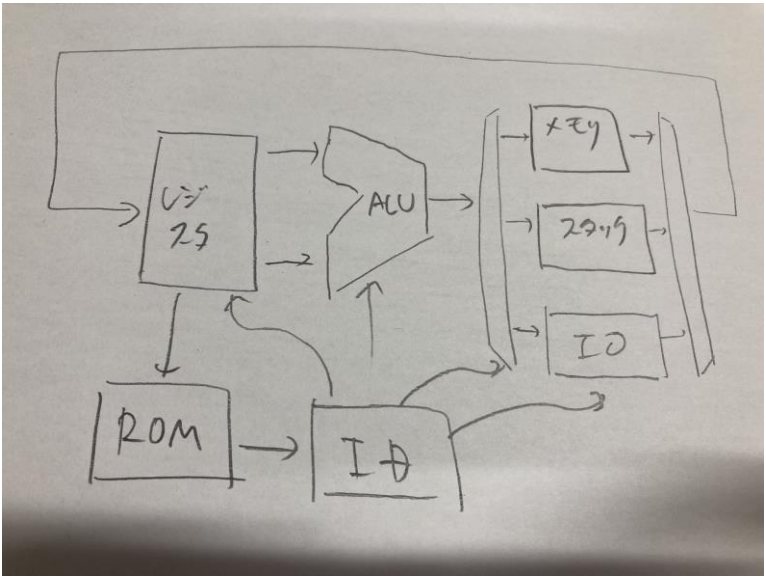


コンピュータを設計する

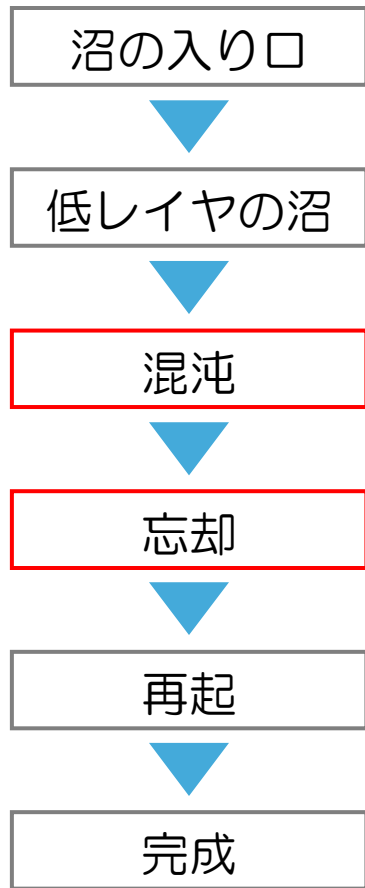


普通のコンピュータはどうなってる？

→ シングルサイクルの
単純なCPU



複雑になる設計 積みあがったゴミ



脳内エミュレータの
キャパを超えた

実際に組んでみると、
動かない

しばらく放置される



Kanade @ 6/11 自作CPUを語る会
@kanade_k_1228

ああああ設計を根本的にミスった

↑発掘された当時の発狂



↑発掘されたゴミになった基板

新たなアーキテクチャ

沼の入り口

特殊なハードウェアには特殊な設計思想が必要



低レイヤの沼

簡潔なアーキテクチャに（後述）



混沌

次こそはうまくいきそう



忘却

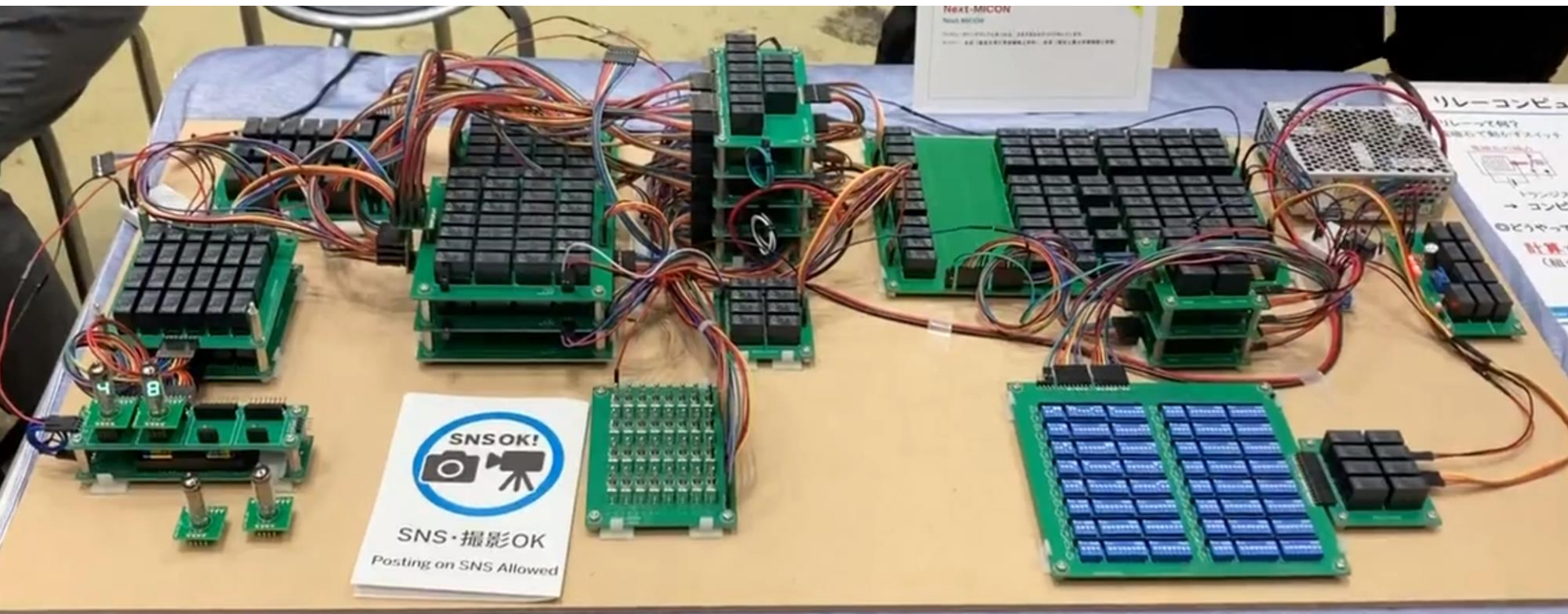


再起



完成

リレーコンピュータ：RK8R



完成

@ Maker Faire Tokyo 2022

動画：<https://www.youtube.com/shorts/h44TmS2Qn1c>

「自作CPUを語る会」開催の経緯

沼の入り口

それぞれのCPUに、それぞれの設計思想がある

低レイヤの沼

→ 機械語が書けるレベルまで細かく
アーキテクチャを理解したい

混沌

展示会では、そこまで語り合うのは難しかった

忘却

→

再起

完成

本日の会



カナデ
@kanade_k_1228

自作CPU界限でお互いのアーキテクチャを語り合う会したい

午前11:57 · 2023年3月15日 · 1,076 件の表示

📊 ツイートアナリティクスを表示

プロモーションする

2 件のリツイート 15 件のいいね

「自作CPUを語る会」開催の経緯



カナデ

@kanade_k_1228

自作CPU界限でお互いのアーキテクチャを語り合う会したい

🔄 ちえりーたくあん🍒さんがリツイートしました

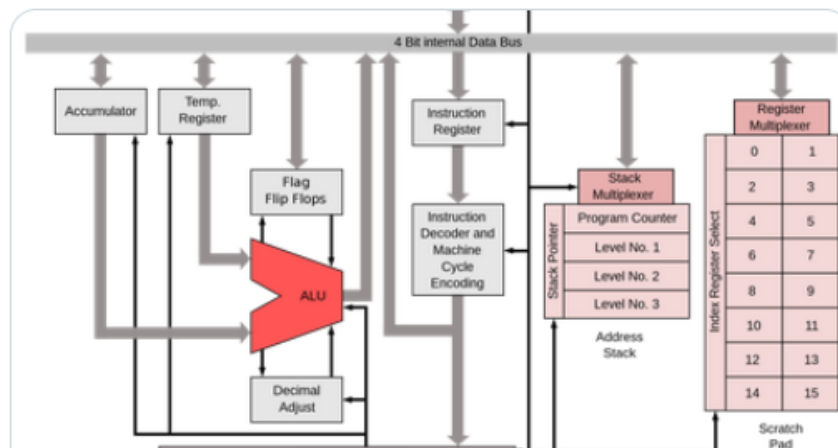


カナデ @kanade_k_1228 · 3月15日



カナデ @kanade_k_1228 · 3月15日

とりあえず立ててみた。場所を探してます。日時は仮置きで未定です。



↑当初想定してた会場

「自作CPUを語る会」開催の経緯



発表枠（発表15分+質問5分）

無料
先着順

3/3人

現地参加

無料
先着順

41/50人

オンライン聴講（試験的）

無料
参加者数

131人

現地参加（展示ブースあり）

無料
先着順

3/6人

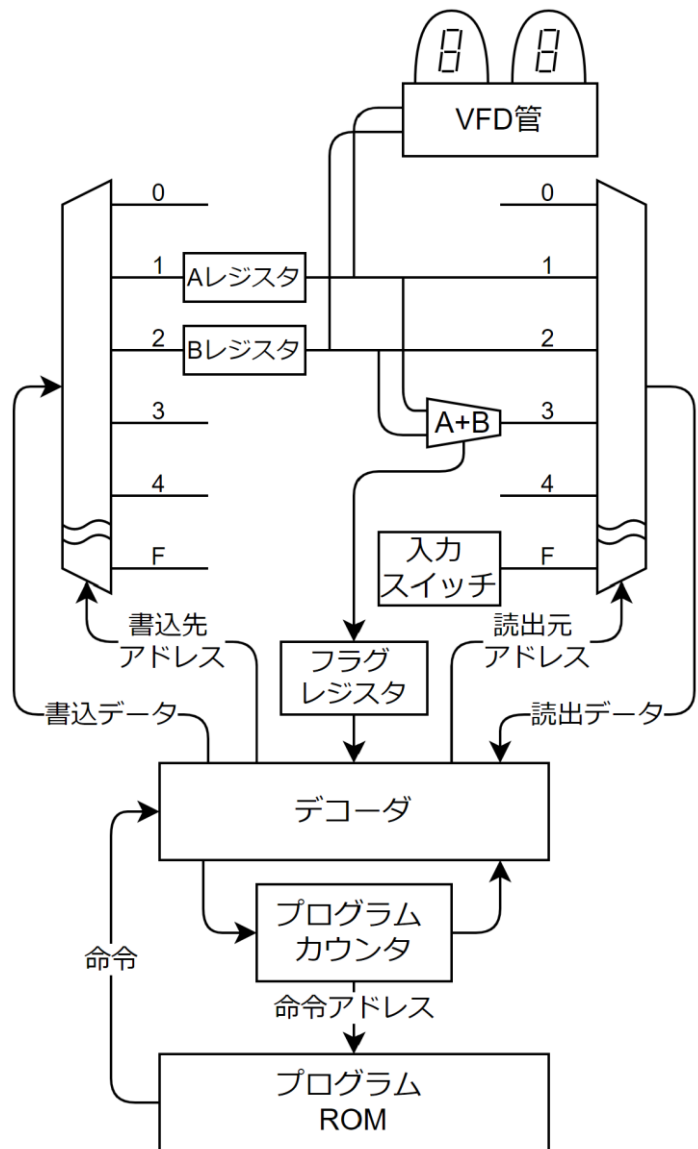
cybozu様ありがとうございます！！！！

リレーコンピュータ RK8R の アーキテクチャ

2023/06/11

@kanade_k_1228

RK8Rのアーキテクチャ



R(RISC) K(Kanade) 8(8 bit) R(Relay)

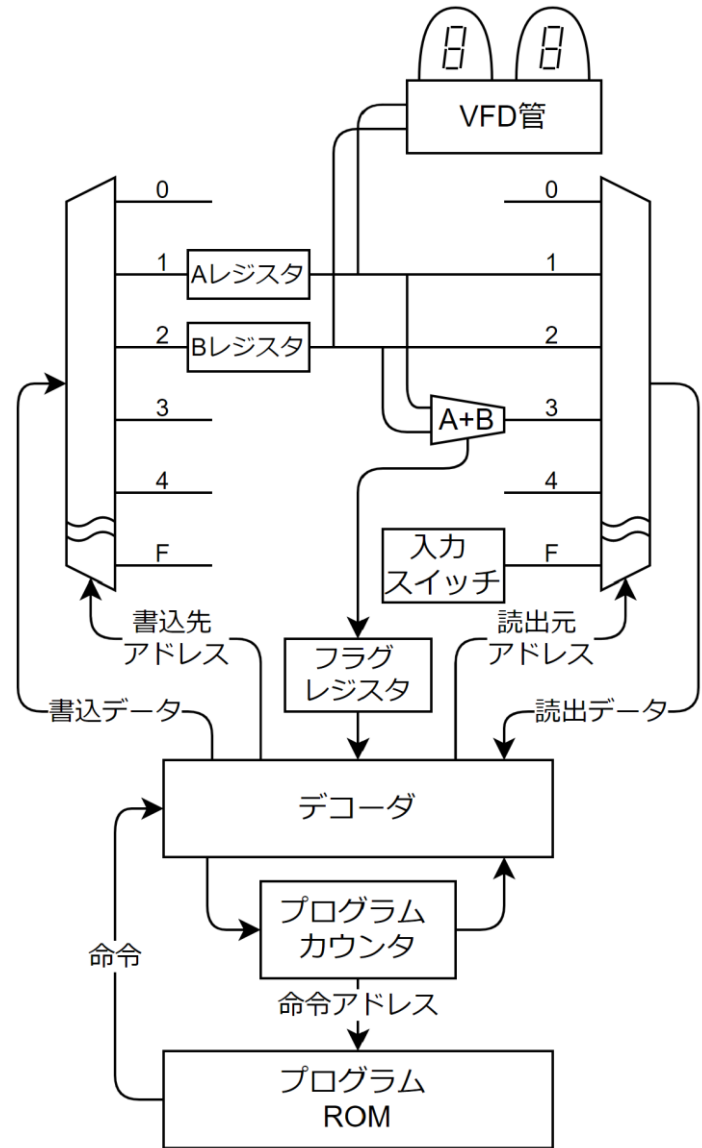
特徴

- 命令が4種類だけ
- クロック周波数が高い

諸元

- クロック周波数：40 Hz
- レジスタのビット数：8 bit
- メモリ空間：256 × 8 bit
- 命令ビット長：18 bit
- ROM 空間：256 × 18 bit
- 入力装置：トグルスイッチ × 32
- 出力装置：7セグVFD管 × 4

命令セット



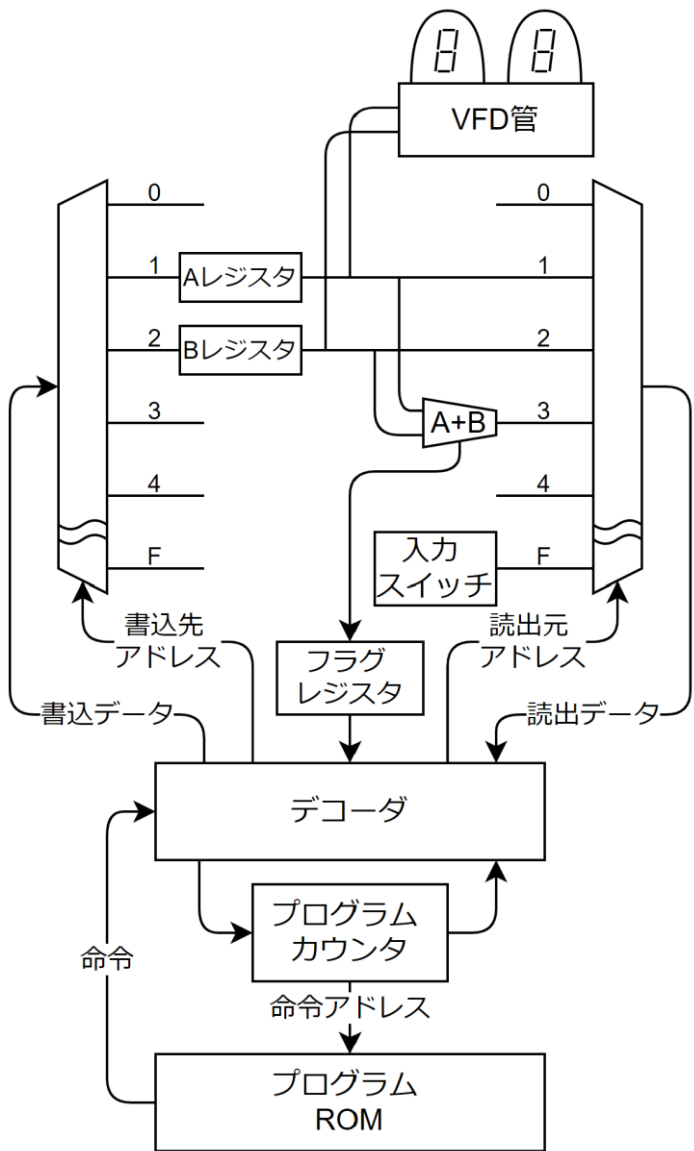
命令	[0:1]	[2:7]	[11:17]
MOV	10	読み出し先	書き込み先
LOAD	11	即値	書き込み先
JMPIF	01	分岐条件	分岐先アドレス
NOP	00		

命令は4種類だけ！

命令長は 18 bit

- 2 bit のオペコード
- 8 bit の読み取り情報
- 8 bit の書き込み情報

MOV命令



mov
10

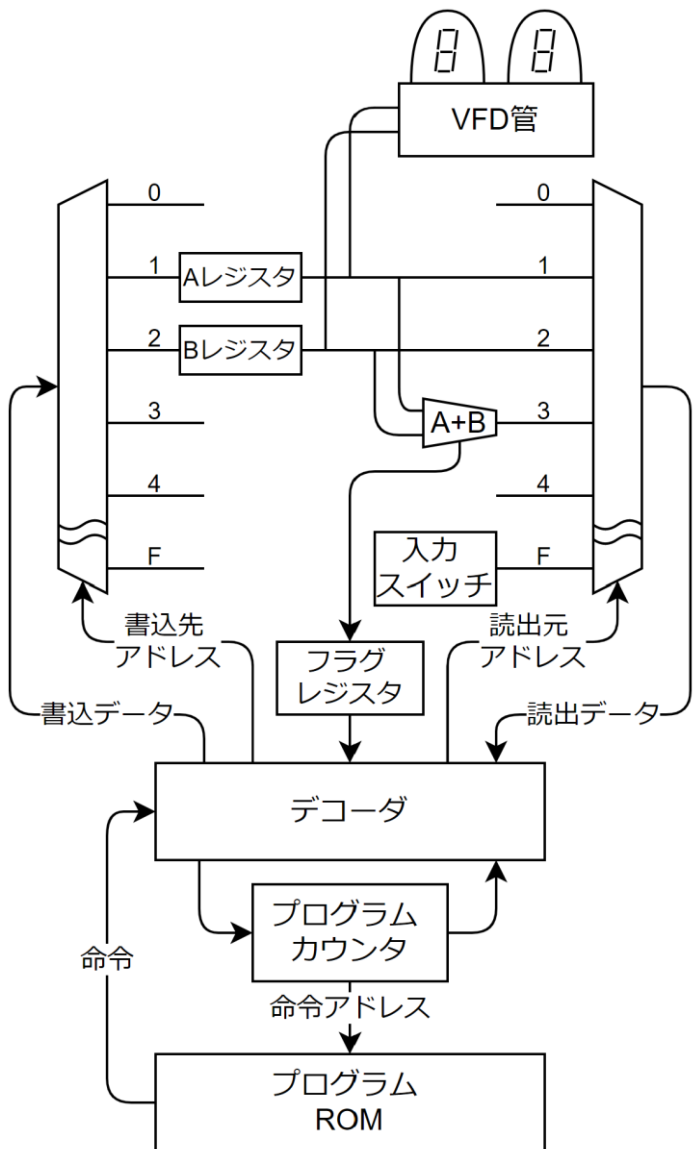
Source
xxxx_xxxx

Destination
xxxx_xxxx

RS (Source Register) から、
RD (Destination Register) に値をコピー

演算命令は存在しない！
→ 特定のレジスタが演算結果

LOAD命令



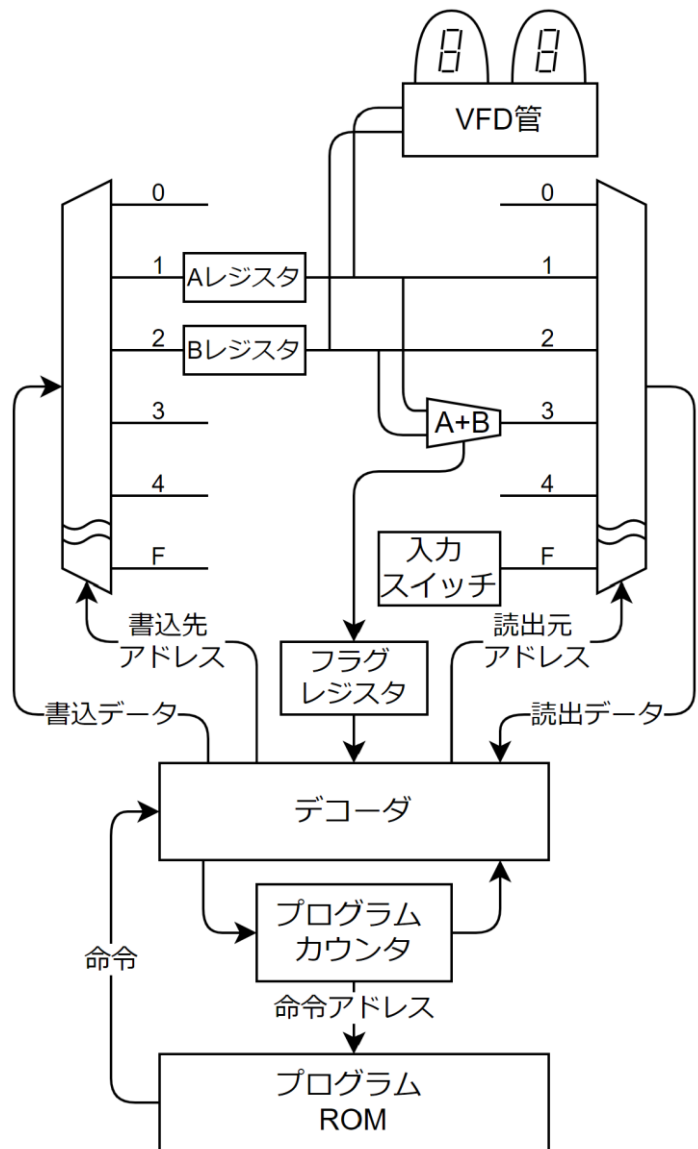
load
11

Immediate
xxxx_xxxx

Destination
xxxx_xxxx

Immediate の値を
RD (Destination Register) に書き込む

JMPIF命令



jmpif
01

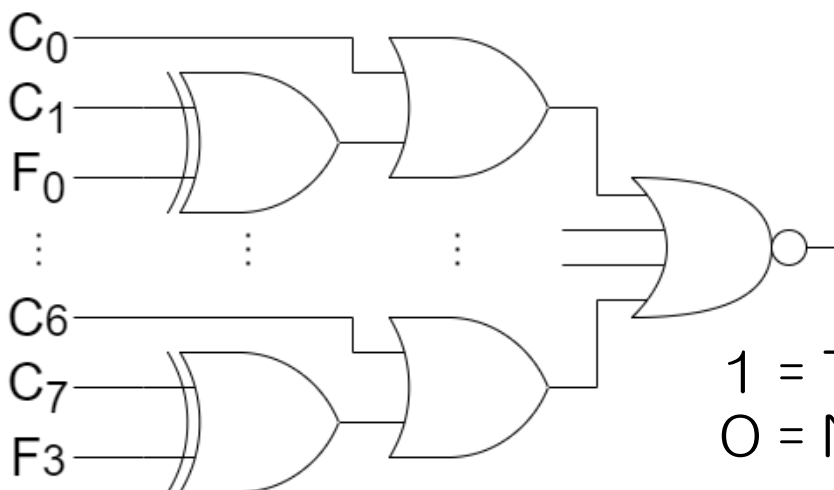
Condition
xx_xx_xx_xx

JumpTo
xxxx_xxxx

4個の Flag と Condition の値に応じて、プログラムカウンタの値を JumpTo にする

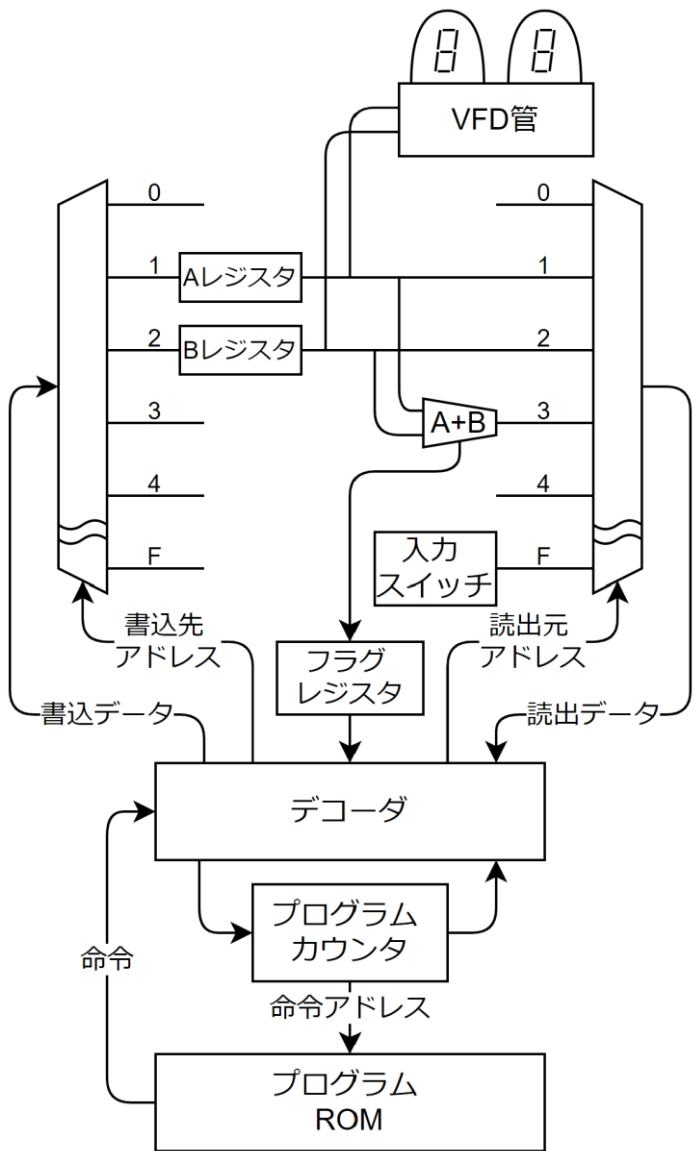
条件の読み方

- C_{2i} : フラグ F_i を使うか?
- C_{2i+1} : フラグ F_i がどちらと一致するか?



1 = Taken
0 = Not Taken

NOP命令



nop
00

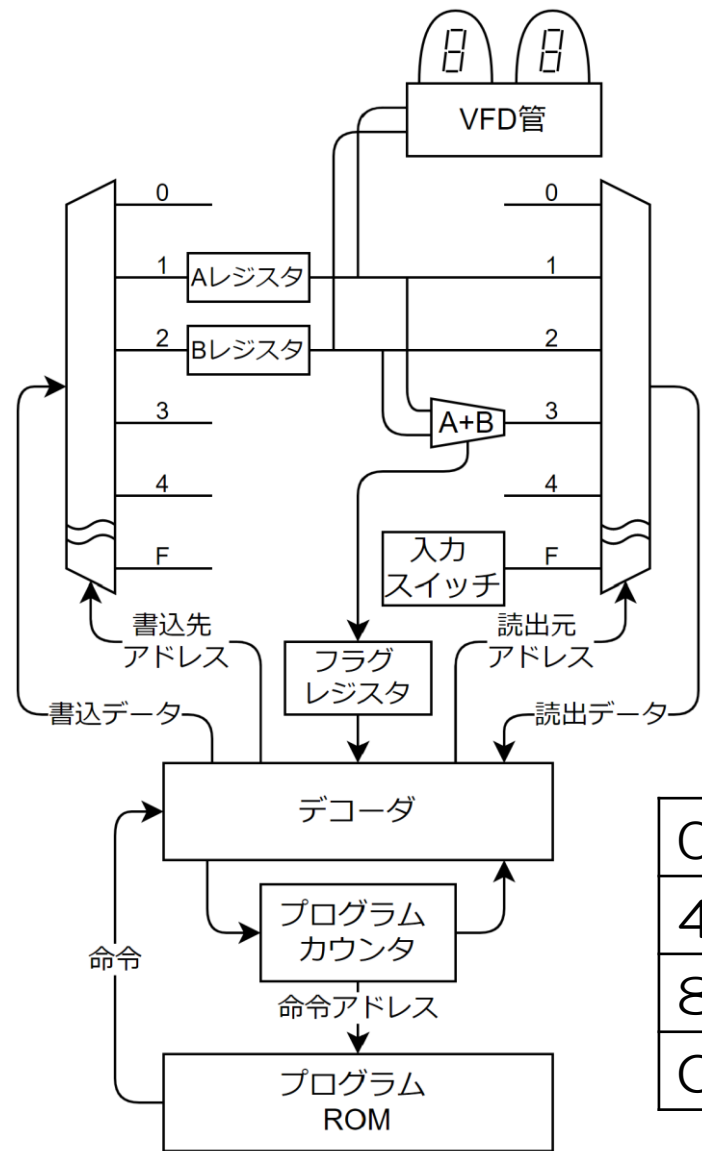
XXXX_XXXX

XXXX_XXXX

1クロックの間、何もしません。

未使用の ROM エントリはゼロにしておく。

レジスタ空間



レジスタにいろいろな演算器が接続

MOV命令がいろいろな演算命令に化ける

例：3番のレジスタを読みだすと、
加算 $A+B$ の結果が得られる

0: 0	1: Aレジスタ	2: Bレジスタ	3: $A + B$
4:	5: $\sim A$	6: $A \ll 1$	7: $A \gg 1$
8:	9: $A \wedge B$	A: $A \& B$	B: $A B$
C: SW0	D: SW1	E: SW2	F: SW3

プログラムの例：フィボナッチ数列

$$f_0 = 0, \quad f_1 = 1, \quad f_{n+2} = f_{n+1} + f_n$$

0	11_000000001_000000001	load 1 A	A = 1
1	11_000000000_000000010	load 0 B	B = 0
2	10_000000011_000000010	mov A+B B	B = A+B
3	10_00001001_000000010	mov A^B B	B = A^B
4	10_00001001_000000001	mov A^B A	A = A^B
5	10_00001001_000000010	mov A^B B	B = A^B
6	01_000000000_000000010	jmpif true 2	goto 2

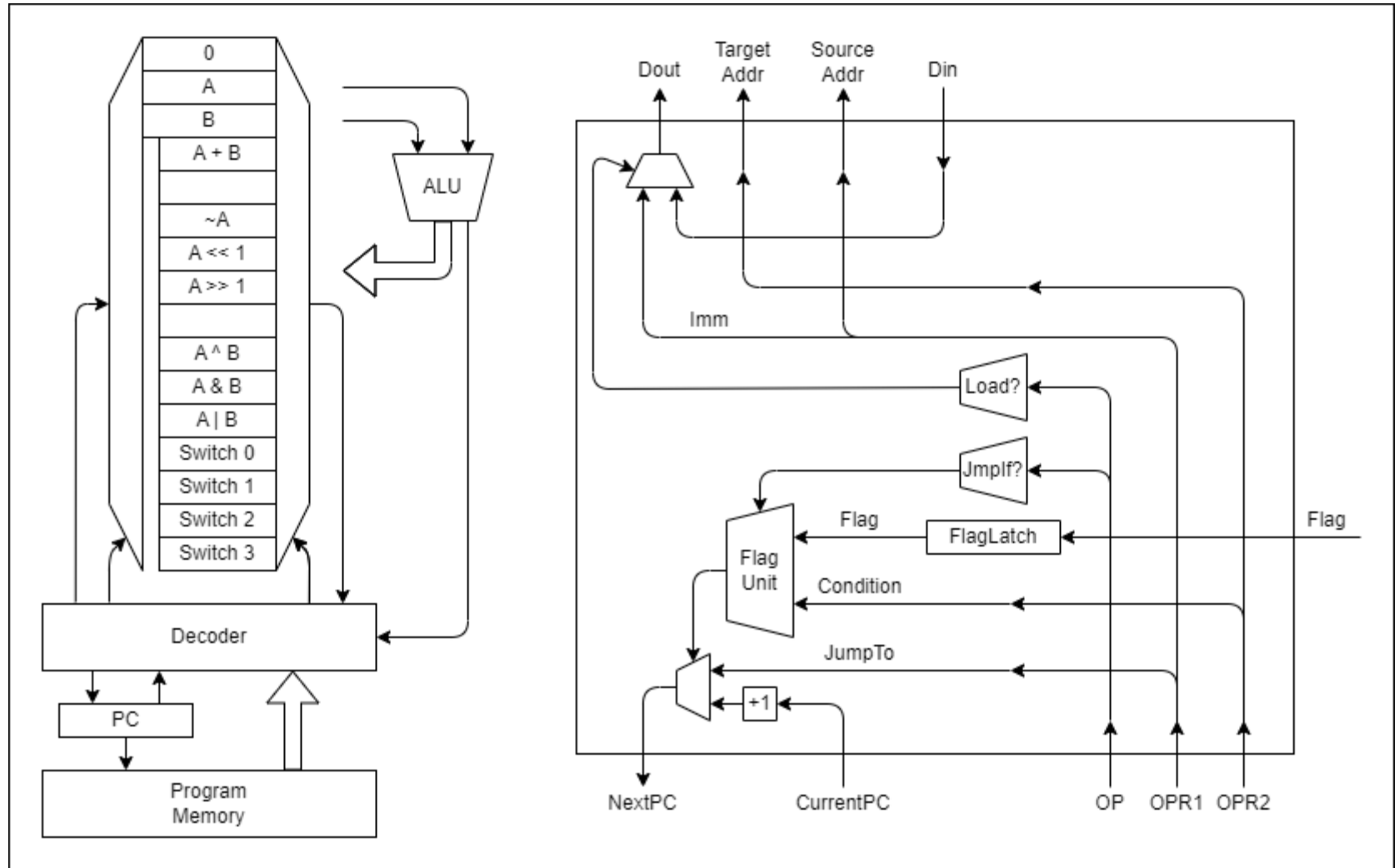


	$f_1 = 1$ $f_0 = 0$	$f_2 = 1$ $f_1 = 1$	$f_3 = 2$ $f_2 = 1$	$f_4 = 3$ $f_3 = 2$	$f_5 = 5$ $f_4 = 3$	$f_6 = 8$ $f_5 = 5$	$f_7 = D$ $f_6 = 8$						
A	1	1	1	1	2	2	3	3	5	5	8	8	D
B	0	1	1	2	1	3	2	5	3	8	5	D	8

ありがとうございました！

補足資料

デコーダ回路



次のリレーコンピュータ

- 大きなMDF板に基板を貼り付けている
 - 持ち運びが絶望的
 - 次回作は人が電車で運べるようにする
- 萌えポイントを増やす
 - VFD管に注目されがち。。。
 - 動作を表す麦球をつける
 - 音+光で映える